

平成31年4月7日執行

福岡県議会議員
一般選挙
(宗像市選挙区)
(定数 2)

選挙公報

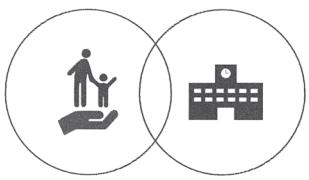
投票日 4月7日

福岡県選挙管理委員会

このまちに暮らす人々が
住んで良かったと思える宗像に
教育や児童施設・福祉などのさらなる充実を図
ります。そして、子育て世代には安心して子育て
できる環境を、シニア世代には健康で生き生き
とした毎日を過ごすことができる環境を提供し
ていきます。

子育て環境、教育環境の充実で街に活力を

待機児童対策や子ども医療費の助成など、子育てしやすい環境づくりに取り組みます。また、大学や県立中高一貫教育校などを活かし、質の高い教育を提供します。そうすることで、子育て世帯のさらなる移住を促進します。



生活の質の向上と効率化で豊かな暮らしを

高齢化したまちを3世代交流の未来のまちに再生します。AIやIoTなど最先端技術を活用したスマートシティづくりにより、高齢者の健康増進や生きがいづくりに取り組み、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしを支え合う社会づくりを進めます。

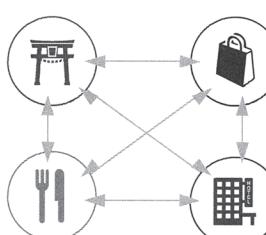


宗像の資源がつなぐ 笑顔のまちづくり

豊富な観光資源が点在する宗像。それらを繋ぎ、連動させることで回遊性を向上させまちの魅力をもつと伝えていくことが必要です。また、観光産業と農・漁業の連動も促し、多くの人を呼び込むことで活気溢れるまちづくりを目指します。

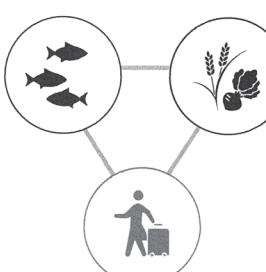
観光拠点の連携を促し、回遊性を高める

世界遺産「宗像・沖ノ島と関連遺産群」・宗像大社や、ユリックス、グローバルアリーナなど、観光拠点間の回遊性向上に向けたストーリーブック作りや、アクセス改善のインフラ整備などを行います。



農業・漁業の活性化と雇用の創出

新鮮な農産物・魚介類を活用した新商品の開発支援や販売促進など6次産業化を推進し、観光産業と連携させ、市内での消費を増やします。また若者の積極的な起業を促し、宗像で働く場をつくることで、都市活力の向上を図ります。



木村 てつあき (41才)

〈プロフィール〉

昭和52年 8月29生まれ(現在41歳)
平成5年 宗像市立玄海中学校 卒業

平成8年 福岡県立東筑高校 卒業
平成13年 福岡大学 卒業

平成16年 衆議院議員 三原朝彦 秘書
平成22年 福岡市長 高島宗一郎 秘書

引き続き

5つの旗を掲げ猛進します。

災害に強い地域とインフラ整備促進

山田川河川改修事業とため池改修工事の促進
県道畦町村山田 JR アンダーパス事業の早期実現
東郷橋の渋滞解消対策の推進
県道赤間駅周辺の道路拡幅工事の早期実現
日の里・自由ヶ丘団地の再生プロジェクト推進支援



人材と資産の
活用で街も
人も活性化。

活 活発、快活、生活、活氣、活性
活かす、生きるが
信条です。

【略歴】 よしたけ邦彦 (一社)宗像市体育協会会長・宗像観光協会顧問(前会長)

■昭和30年9月18日、宗像市神湊に生まれる。
■昭和44年 東海大学附属第五高校卒、昭和53年 東海大学海洋学部卒、同年、ロイヤル(株)入社。
昭和58年 同社退社。現在、(株)魚屋 代表取締役・(有)レストラン魚屋 代表取締役。
■30代後半から「地域のために汗をかけ」という父の言葉を胸に、玄海小学校PTA会長・まちおこし組織「玄海未来塾」代表、宗像大社氏子青年会会長、世界遺産登録推進組織「沖ノ島物語実行委員会」委員長、「道の駅むなかた」建設検討部会長などを歴任。平成23年福岡県議会議員選挙初当選。平成27年福岡県議会議員選挙2期目当選。■家族構成は妻と三女(長女・次女は結婚独立)。

活かす、生きる郷土づくりのため

世界遺産保存継承と子ども教育充実

世界遺産センター整備の早期実現
宗像大社周辺の無電柱化の促進
子どもの「ふるさと学習」の推進
県立特別支援学校の開校の早期実現

健康・スポーツの推進

東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレーの誘致
子どものスポーツ環境の再構築と充実
健康寿命の延伸施策の充実
障がい者スポーツの推進

地域経済力の強化

市内公共施設や観光拠点の WiFi 整備の促進
キャッシュレス化、多言語化対策の充実
AI農業、ICT漁業の導入による後継者づくりの支援
藻場再生の「海の鎮守の森プロジェクト」の推進
雇用を生む企業誘致の推進

共生社会づくりと女性活躍の実現

子どもの虐待防止対策の体制強化と「宗像児童相談所」の活用
あらゆる分野における女性の参画拡大、人材育成対策の促進
政治分野における女性参画拡大の推進

f 吉武邦彦 検索



よし たけ 邦 彦 63歳

福岡県議会議員候補
(現職)無所属

平成31年4月7日執行

福岡県議会議員選挙
一般選挙
(宗像市選挙区)
(定数 2)

選挙公報

投票日 4月7日(日)

福岡県選挙管理委員会

女性が活躍できるまちづくり
女性の輝きが照らす宗像、福岡

歴史・自然・世界遺産を活かしたまちづくり
誇りある宗像を未来に、世界へ
地域産業の振興と活性化
収益拡大の支援と次世代を担う後継者の育成を
元気な子どもと豊かな未来を

次世代へつなぐ新たなまちづくり
自然環境と共生する持続可能な住宅都市へ
・日の里・自由ヶ丘地区の団地再生・子育て世代の定住化推進、離島振興
・高齢者の健康増進・医療・社会福祉の充実・障がいのある方の支援
・地域コミュニティ活動の推進と水害を防ぐ河川・ため池の改修
輝く福岡のために
「政治とは正義の実現のためにある」
「正義」とは世の中をより良くするために、行政や社会のしくみを正すことです。
「正義」を実現し、愛する宗像の資源を活かして福岡県の輝きにします。
二期五年の市議会議員の経験を活かし、皆さん之声を県政に届けます。
郷土宗像で培つた情熱で、国・福岡県・宗像市をつなげます。

自民党公認
農政連推薦
公明党推薦



いのうえ
まさふみ
井上正文



プロフィール
平成26年 宗像市議会議員初当選
平成28年 宗像市議会議員2期目当選

昭和41年宗像市田久に生まれる(52歳)。

宗像市立赤間小学校、城山中学校、福岡県立光陵高校、福岡大学法学部経営法学科へ進学。在学中は映画研究部の部長を務め映画監督の道を志し、東京映像芸術学院を経て映画製作会社勤務。平成16年にムナカタサービスクリエイト代表取締役就任。地元で起業し、地域で幅広い交流と様々なボランティア活動に従事。

主な地域活動歴
赤間地区コミュニティ運営協議会 区長会 会長
田久区長・田久区公民館長
公益社団法人 宗像青年会議所 理事長
光陵高校同窓会「光陵会」副会長
福岡大学同窓会「有信会」宗像支部 理事
筑前七浦の会 会長

<http://inoue-m.jp> 井上正文 検索

投票日 4月7日(日)

投票日当日の投票時間は、原則として
午前7時から午後8時までです。

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

平成31年4月7日執行

福岡県議会議員
一般選挙
(宗像市選挙区)
(定数 2)

選挙公報

投票日 4月7日

福岡県選挙管理委員会

投票日 4月7日

◇ 投票の順序

- ① 福岡県知事選挙
- ② 福岡県議会議員一般選挙 の順で投票します。

※ 福岡市の場合は、さらに

- ③ 福岡市議会議員一般選挙 が続きます。

◇ 投票用紙の色

福岡県知事選挙は 桃色 、

福岡県議会議員一般選挙は 白色 です。

※ 福岡市の場合、

福岡市議会議員一般選挙は 黄色 です。

◇ 投票日当日の投票時間は、原則として 午前7時から午後8時までです。

大事な投票、忘れずに！



選挙の「めいすいくん」

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

平成31年4月7日執行

福岡県議会議員選挙
一般選挙
(宗像市選挙区)
(定数 2)

選挙公報

投票日 4月7日

福岡県選挙管理委員会

投票日 4月7日

◇ 投票日当日の投票時間は、原則として
午前7時から午後8時までです。

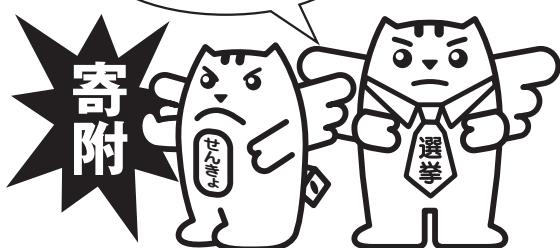
◇ ルールを守って明るい選挙

贈らない！

求めない！

受け取らない！

寄附は
有権者が求めるのも
受け取るのもダメ！



- ・候補者等が選挙区内の有権者にお金や物を贈ることは、禁止されています。
- ・有権者が候補者等に寄附を求めることも、禁止されています。

◇ 病気や、けがなどで字が書けない方のために、
係員が代わって投票用紙の記入を行う
代理投票の制度があります。
代理投票を利用されたい方は、投票所で
お申し出ください。

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。